

- ① … 正智深谷、高校総体3位・2020年、東京オリンピック開催決定
- ② … 関東ブロック大会を振り返る 成年男子、少年男子、女子
- ③ … 「女子」強化に向けて～長谷川曉雄女子技術委員長に聞く～
- ④ … キッズリーダーリフレッシュ講習会
- ⑤ … 大会記録●県内大会 1種社会人・3種中学・女子・フットサル
- ⑥ … 大会記録●県外大会 1種社会人 大学・2種高校 クラブ・3種中学 クラブ
- ⑦ … 大会記録●県外大会 4種・女子・フットサル
- ⑧ … インフォメーション・追悼 故芹澤正明氏、故高橋道夫氏・編集後記

●発行/発行人:会長・相川宗一 編集人:荒川裕治 ●発行所/(公財)埼玉県サッカー協会 〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和1-21-18雁ヶ音ビル204号室 Tel048-834-2002-Fax048-834-2004 <http://www.saitamafa.or.jp/>

## 正智深谷、高校総体で3位入賞!

平成25年度全国高等学校総合体育大会サッカー競技が8月1日から福岡県各地で開催されました。埼玉県代表として、県予選で優勝した武南高校、準優勝した正智深谷高校が出場しました。昨年準優勝した武南高校に大きな期待がかけられていましたが、残念ながら初戦となった2回戦で敗退。しかし、正智深谷高校は1回戦の北海道大谷室蘭戦で辛くもPK勝ちを収めると、山形中央、鹿児島城西、星稜を続けて撃破しベスト4へ。準決勝の市立船橋戦は0対0のままPK戦にもつれ(延長なし)、9対10で惜敗となりました。結果、市立船橋が優勝したことを考えれば、本当に惜しい敗戦でした。

すでに高校選手権大会の県予選は始まっています。正智深谷高校がこの結果を糧に2年連続の出場を決めるのか、武南高校など強豪校が意地を見せてくれるのか……この秋、高校サッカーに注目が集まります。熱いご声援をお願いします。



3位入賞の正智深谷高校

- 1回戦            **正智深谷高校** 2-2 北海道大谷室蘭高校 (5PK4)
- 2回戦            **正智深谷高校** 2-0 山形中央高校  
                    青森山田高校 2-0 **武南高校**
- 3回戦            鹿児島城西高校 0-5 **正智深谷高校**
- 準々決勝            星稜高校 1-5 **正智深谷高校**
- 準決勝            **正智深谷高校** 0-0 市立船橋高校 (9PK10)

※ 優勝は市立船橋。



準々決勝 正智 vs 星稜

## 祝 ASエルフェン狭山 FC、なでしこリーグ昇格決定!

9月15日、スフィード世田谷SC戦に勝ち、チャレンジリーグでの2位が確定し、なでしこリーグへの昇格が決定しました(9月26日の理事会で決定)。来季に向けて良い準備をしていただき、なでしこリーグでの活躍を期待しています。



準決勝 正智 vs 市立船橋

## 2020年東京オリンピック、決定

9月7日(日本時間8日)、国際オリンピック委員会(IOC)総会がブエノスアイレスで行われ、2020年の夏季オリンピック開催都市として東京が選ばれました。東京での開催は1964年以来2度目。これにより、埼玉県でもサッカー、ライフル射撃、ゴルフが開催されることになります。

サッカーは埼玉スタジアムが会場になります。まだどのような試合が開催されるかは決まっておりませんが、世界のトップレベルの試合を観ることが出来ます。また、この舞台に1人でも多くの埼玉県出身者が立ってくれることを祈っています。



(左) 山郷のぞみ (右) 荒川恵理子

# 第68回国民体育大会サッカー競技 関東ブロック大会結果

8月17日から19日まで、神奈川県内各地で関東ブロック大会が開催されました。結果、本大会に出場を決めたのは成年男子と少年男子でした。おめでとうございます。本大会は9月29日から東京都内各所で開催されます。お時間のある方は、ぜひご声援ください。がんばれ、埼玉！（メンバー表は関東ブロック大会のもの）

## ●成年男子

1回戦 山梨県 1-2 埼玉県  
得点者：26分 甲能 光、69分 鎌田 雄

代表決定戦 茨城県 1-1 埼玉県  
(4PK 3) 得点者：63分 柳沢 祐司

第3代表決定戦 埼玉県 2-1 千葉県  
得点者：39分、51分 吉住 敦

## 秋山健二コーチより

「ご声援いただき、ありがとうございました。特に西武台高校と鴻巣市サッカー協会の皆様には、練習場を提供していただきましたこと、感謝を申し上げます。

3日連戦となってしまう、苦しい予選ではありましたが、チーム一丸となって勝利することができました。選手を送り出していたクラブ関係者、また職場の皆様にも厚く御礼を申し上げます。

目指すはベスト4です。大会最終日まで4試合を戦い抜きたいと思っています。引き続き、ご声援をお願い致します」



## 成年男子 関東ブロック大会

監督	大野 恭平 (さいたまサッカークラブ)		
番号	位置	選手名	チーム名
1	GK	上原 克彬	さいたまサッカークラブ
2	DF	鶴田 純	AC アルマレッザ飯能
3	DF	吉住 敦	日立ビルシステム
4	DF	石丸 皓三	さいたまサッカークラブ
5	DF	鎌田 雄	さいたまサッカークラブ
6	MF	柳沢 祐司	バイオニア川越
7	MF	大野 恭平	さいたまサッカークラブ
8	MF	工藤 淳平	さいたまサッカークラブ
9	FW	矢内 徹	大成シティ坂戸 FC
10	FW	三浦 大輝	流通経済大学
11	FW	鈴木 竜基	大成シティ坂戸 FC
12	GK	小川 駿	さいたまサッカークラブ
13	DF	甲能 光	さいたまサッカークラブ
14	MF	小松 靖和	さいたまサッカークラブ
15	FW	宮島 利幸	さいたまサッカークラブ
16	FW	磯部 隼也	さいたまサッカークラブ

## ●女子

1回戦 栃木県 0-4 埼玉県

代表決定戦 茨城県 4-1 埼玉県  
得点者：29分 高橋花歩

第3代表決定戦 埼玉県 4-5 群馬県  
得点者：35分 林 香奈絵、38分 藤井みなみ、52分 白土莉那、67分 市原佳菜

## 中瀬晴彦監督より

「ご声援いただき、ありがとうございました。一番大きな敗因は守備陣の整備の遅れから、取られ方も失点した時間帯も悪かったことです。

それでも、群馬との試合では、0対2から4対4まで追いつい

たことは収穫でした。しかし攻撃に転じている時間帯にスキを突かれての失点は大会を通じてあり、リスク管理ができなかったことは反省しています」

## 女子 関東ブロック大会

監督	中瀬 晴彦 (尚美学園大学)		
番号	位置	選手名	チーム名
1	GK	三枝 詩音	尚美学園大学
2	DF	佐藤 千鶴	尚美学園大学
3	DF	阪戸 りな	尚美学園大学
4	DF	大滝 彩美	尚美学園大学
5	DF	林 香奈絵	尚美学園大学
6	MF	久保つぐみ	尚美学園大学
7	MF	白土 莉那	尚美学園大学
8	MF	高塚英厘加	尚美学園大学
9	MF	市原 佳菜	尚美学園大学
10	FW	高橋 花歩	尚美学園大学
11	FW	藤村 茉由	尚美学園大学
12	MF	藤井みなみ	尚美学園大学
13	DF	本間 瑞季	尚美学園大学
14	MF	川越あきら	埼玉県立久喜高等学校
15	MF	鈴木 彩	本庄第一高等学校

## ●少年男子

1回戦 埼玉県 1-0 神奈川県 ※代表決定  
得点者：41分 堀内千寛

## 山崎 稔監督より

「ありがとうございました。3年連続で神奈川県に勝ったことは自信になりました。思った以上にペースを握れたのですが、シュート数では下回っていました。本大会ではもっと縦に行く姿勢が必要だと思っています。

強豪の静岡との対戦ですが、子どもたちは本当に楽しみにしています。私たちとしては、これまでやってきたスタイルの精度を上げていき、勝ちたいと思っています。ぜひ、応援してください」



## 少年男子 関東ブロック大会

監督	山崎 稔 (埼玉県立入間向陽高等学校)		
番号	位置	選手名	チーム名
1	GK	加藤 有輝	大宮アルディージャユース
2	DF	朝妻 佑斗	大宮アルディージャユース
3	DF	東 伸幸	浦和レッドダイヤモンズユース
4	DF	小木曾佑太	浦和レッドダイヤモンズユース
5	DF	野崎 玲央	大宮アルディージャユース
6	MF	高橋 聡史	浦和レッドダイヤモンズユース
7	MF	松崎 快	大宮アルディージャユース
8	MF	川田 拳登	大宮アルディージャユース
9	FW	松澤 彰	浦和レッドダイヤモンズユース
10	MF	黒川 淳史	大宮アルディージャユース
11	FW	岩本 直也	FC 東京 U-18
12	GK	大川 圭為	浦和レッドダイヤモンズユース
13	DF	中塩 大貴	浦和レッドダイヤモンズユース
14	MF	藤沼 拓夢	大宮アルディージャユース
15	MF	堀内 千寛	浦和レッドダイヤモンズユース
16	FW	新井 瑞希	浦和レッドダイヤモンズユース

# 女子と国体と ～長谷川暁雄・女子技術委員長(県立久喜高校)に聞く

## トレセンから国体へ

—今回も本大会出場ならず、残念でした。さて、改めて国体への取り組み方をどのように考えられているのかをお聞きしたいと思います。

**長谷川** 国体への取り組みは懸案事項です。県内ではU-12、U-15、U-18とトレセンを行い、その延長線上に国体があるという位置づけにしたいと思っています。ただ、トップレベルの選手たちは中学、高校と進学の時期に県外に出て行ってしまいうという傾向にあります。そこで県内に残ってくれた選手を対象にしたU-18トレセンを高体連の年間計画に入れて、月一回ではありましたが30人程度の選手を集めて、トレーニングと練習試合を行ってきました。その中の10名程度を国体チームの練習に参加させました。大学生のスピード、強さ、人間関係に戸惑いながらも、一つ上のレベルを経験できたことはよかったと思います。そこから2名が国体メンバーに入ってくれました。



長谷川暁雄 女子技術委員長

—その流れは素晴らしいと思います。これを続けていくことが大事ですね。

**長谷川** そうなのですが、今年は年間計画の中でこのような時間が取れました。今年は、です。継続できるかは別です。というのは、スタッフの問題です。限られた中でお願いしているのですが、国体の関東ブロック大会は高校選手権予選が始まる直前なのです。今年も直前の10日間、スタッフは自分の高校を見ることができませんでした。それだけではありません。2年連続で中瀬さんをお願いしましたが、尚美学園大学にとっても、関東女子大学リーグ開幕直前ということもあり、中瀬さんから「毎年は厳しいかな」と言われています。また県内の交通事情から見て、川越にある尚美学園大学には集まりやすさという利点もあります。他の大学では、ちょっと難しいかなと思っています。

—今年のやり方は、今年限定ということですか。

**長谷川** いえ、まだ決まったことではありません。トレセンでがんばれば評価されて、それで大学に行ける可能性も出てくるというのはいいことだと思っていますし、またそれが地元の大学であり、そこからまた上を目指せる環境を整えるのも大事だと思って

います。ただ、その環境を整えつつ、結果も出していく必要もあるのです。

そういう環境整備をしていく中で育った子どもたちが、本当に埼玉のベストメンバーか？ と聞かれるとそうではないということになります。レッズがあり、エルフェンがあるのです。それぞれのユースの選手もいます。また千葉はジェフレディースが中心です。本大会となでしこリーグの日程がぶつかってしまいますが、埼玉でも千葉のような取り組みを試してもいいではないかという声もあります。

## レッズとエルフェンとの協調、高体連単独という選択肢

—そういうトライも必要でしょう。

**長谷川** しかし、そういう意見は「評論家」的なものです。顕著なものは「勝つなら、レッズに任せれば」という声もあります。「一緒にやろう」ではないんですね。これは、女子の中でもそれぞれカテゴリーがありますが、それぞれ交流がないからでもあります。大きく言えば、女子連盟としてどう国体と関わっていくのか。その一体感が欲しいのです。

—なるほど。逆に、日程の調整が難しいのであれば、高校生だけでチームを作れば、高体連の日程の中で強化していくことも可能ではないでしょうか。

**長谷川** 他県からは「将来的にそうなるかも」という話も聞いています。ただ、それでは勝つことは難しいでしょうね。そこにオーバーエイジとして大学生を入れるとか工夫が必要でしょう。それでも、“形”としてはいいと思いますね。そのためにはU-15との連携も必要ですが、検討していきたいと思っています。

合わせて、やはり普及が大事です。中学、高校でプレーする子どもたちをもっと増やす必要があります。8月11日にガールズフェスティバルを鴻巣市陸上競技場で開催しましたが、日程が悪かったせいか集まりはイマイチでした。それでも、何らかの形で続けていく必要があると感じています。大会など活動そのものの広報も必要です。理解者を増やしなが、前に進んでいきたいものです。

今回の関東ブロック大会で、坂庭さん(県技術委員長)から「相手には“武器”がある選手がいるよね」と言われました。まだまだ個々に特徴を出せていませんし、レベルも上げていかなければと思います。国体への取り組みと同時に、もっと個々の技術面への取り組みも行っていかなければなりませんね。

—今回はありがとうございました。また進展がありましたら、お知らせください。引き続き、よろしくお願いします。



埼玉県国体女子選手



国体 女子代表決定戦 埼玉県 vs 茨城県

# 初、SFAキッズリーダーリフレッシュ研修会開催

今回、初の試みとしてキッズリーダーリフレッシュ講習会が8月17日、18日の両日、熊谷ドームで開催された。どうい  
ものであったのか、担当の浅見齊氏（SFAキッズリーダーチーフインストラクター・坂戸幼稚園事務長）に話を伺った。

—私もキッズリーダーのU-6とU-10の修了生ですので、このイベントにはとても興味がありました。そもそも、どのような経緯で始まったものなのでしょうか。

**浅見** ありがとうございます。もともと2004年から始めたキッズリーダー講習会のリフレッシュ研修会をどこかでやりたかったんですね。新しい情報を皆さんに伝えたいと思っていました。同時に、県レベルで「キッズフェスティバル」を開催していますが、これをもっと地域、市町村レベルで行っていただきたいと願っていたのです。そこで3年前にFIFAのグラスルーツセミナーがあり、埼玉からはレッズの土橋さん（正樹氏）とアルディージャの元井さん（淳氏）に受講していただいたのですが、これらをやってみたくて。単にゲームだけではなくしっかり指導をして、一人ひとりに楽しんでもらえるイベントをしてみたいと考えていました。

問題として、グラスルーツセミナーは子どもたちを対象にしたイベントですので、人手、いわゆる「大人」を確保しなければなりません。そこで、まずリフレッシュ研修会としてグラスルーツセミナーの説明をし、その受講者の皆さんに指導者として実際にグラスルーツセミナーで指導していただくと思ったのです。

—そこで初日はリフレッシュ研修会、翌日に子どもたちを交えたフェスティバルを開催されたんですね。

**浅見** それぞれ半日ずつ、2日トータルのリフレッシュ研修会ということなんです。2日目のフェスティバルは指導実践だと思ってください。

まず受講者は25名もの方々に集まっていただきました。若干、駆け足になってしまいましたが、グラスルーツセミナーの概略と指導実践で何を行うのかグループワークなどをやっていただきました。反省としては、もう少し余裕を持ち、受講者の皆さんが交流できる時間が必要でしたね。翌日は87名の子どもたち（小学1～3年生）に参加していただきました。大人の数がもう少しいれば、もっと細かな指導ができたと思います。

—指導というのは、具体的にどのようなものだったのでしょうか。

**浅見** 前日に指導者の皆さんがグループで考案したオーガナイズをやってみようというものでした。10分程度で行えるキック、ドリブル、コーディネーションのドリルです。

—参加者の皆さんの様子はいかがでしたか。

**浅見** まず指導者ですが、積極的に関わろうという方もいらっしゃいましたが、このような場に慣れていらっしゃらない方もいて、もう少しフォローできればよかったと思っています。これは運営スタッフが少なかったため、配慮できなかったこちらの反省でもあります。本当は「指導」だけでなく、これからフェスティバルを地域でやっていただくことを考えたら「運営」も経験していただければよかったのですが、これも次回への課題です。

子どもたちは数多くボールに触れて、楽しかったと思います。

—課題も出ましたが、次に向けてはどのように取り組んでいきたいと思われませんか。

**浅見** チームでなく個人で参加できるイベントとして定着させたいですね。個人で参加するから、いろいろな人たちと知り合いになれるということです。そこでスキルも向上するかも、しれないというイベントにしたいと考えています。

また同時に“掘り起こし”を意識したものにしたいと考えています。サッカーを初めてやる、初めてボールを蹴る子どもたちを対象にできればと思います。そのためには地域のチームさんに協力していただかなければいけません。その体制づくりも、これからの課題だと思っています。引き続き、キッズの活動にご理解とご協力をいただきますよう、お願いします。

—広報委員会としても、もっといいサポートをしたいと思っています。引き続き、よろしくお願いします。

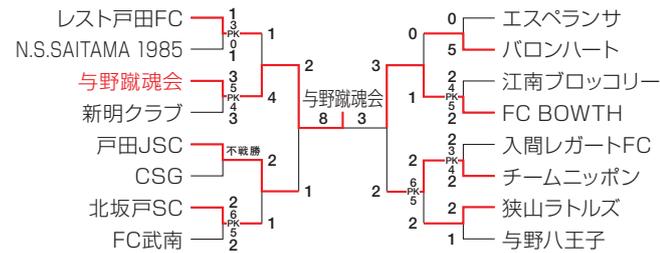


# 大会記録 ● 県内大会

## 1種・社会人

### 第20回全国クラブチーム選手権大会埼玉県予選

6月2日～8月4日 埼玉スタジアム第2グラウンド他



### 平成25年彩の国カップ 第18回埼玉県サッカー選手権大会

7月13日～8月4日 埼玉スタジアム第2グラウンド他

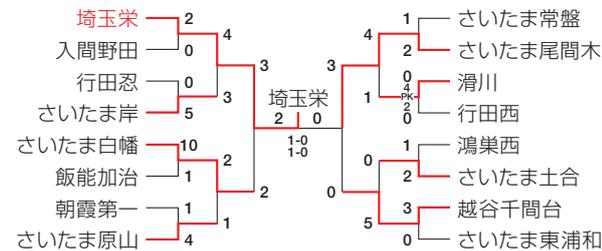


決勝 東京国際大学 vs 尚美学園大学

## 3種・中学

### 第25回学校総合体育大会中学校サッカーの部

7月21日～29日 川越陸上競技場他



決勝 埼玉栄 vs さいたま尾間木

## 女子

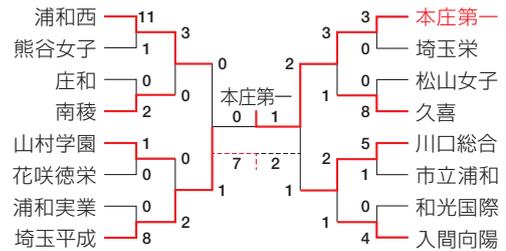
### 第17回埼玉県女子ユース(U-22)大会

8月18日～9月1日 大島新田グラウンド



### 平成25年度埼玉県高校選手権大会

8月21日～9月21日 花咲徳栄高校他



決勝 本庄第一 vs 埼玉平成

## フットサル

### 第19回全日本ユース(U-15)フットサル大会埼玉県大会

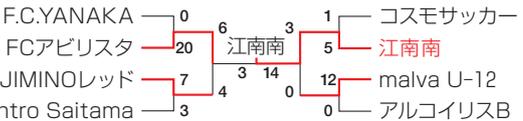
7月27日～9月16日 くまがやドーム他



### パーメントカップ2013

### 第23回全日本少年フットサル大会 埼玉県大会

8月4日～9月16日 くまがやドーム他



### 第10回全日本女子フットサル選手権大会 2013 埼玉県大会

8月10日、11日 春日部市立庄和体育館



## 大会記録 ● 県外大会

### 1種・社会人

#### 第93回天皇杯全日本サッカー選手権大会

8月31日～1月1日 国立競技場他 ※終了のみ

- 1回戦 栃木ウーヴァFC 2-1 東京国際大学  
 2回戦 大宮アルディージャ 4-0 ファジアーノ岡山ネクスト  
 浦和レッズ 2-1 栃木ウーヴァFC

#### 第20回全国クラブチームサッカー選手権大会 関東大会

9月14日～16日 B:群馬県立敷島公園補助陸上競技場他

- 1回戦 与野蹴魂会 0-1 日立グランデシャミネー

※台風によって決勝戦は中止。コイントスで東京蹴玉団が第1代表、日立グランデシャミネー(茨城県)が第2代表として全国大会に出場する。

#### 日本スポーツマスターズ2013 サッカー競技

9月14日～17日 本城陸上競技場他

グループD		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	鹿児島県O-35選抜	2	1	0	7	1	+6	7
2位	岩手35FC	2	1	0	7	2	+5	7
3位	SAITAMA SELECT OVER 35	1	0	2	3	6	-3	3
4位	美香保・SSSフットボールクラブ	0	0	3	0	8	-8	0

※優勝は鹿児島県O-35選抜



SAITAMA SELECT OVER 35

#### ●日本スポーツマスターズを振り返って

埼玉県選抜団長 富岡 孝三

準備期間などない中ではありましたが、多くの選手の皆さんに集まっていたことを感謝し、SFAから補助金を出していただいたことも合わせて感謝致します。そしてご協力していただいた皆様に感謝を申し上げます。

参加資格が35歳以上になり、会社の中心として、また子育て真っ盛りの年代の皆さんにこのような大会に出場していただくことは改めて難しいと感じました。しかしながら、いいコンディションのピッチで、同じ県内にいながら普段は一緒にできない地域の皆さんとサッカーができるのは楽しいことでした。また、全国大会に出場した経験のない方もいて、いつも以上にがんばっていただきました。

ただ、この大会は競技スポーツなのか、生涯スポーツなのか。出場するからには勝ちたいという思いがあるものの、連戦の疲労で身体は動かず。可能ならば規約の検討をお願いしたいものです。

### 1種・大学

#### 第37回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント

8月8日～17日 長居スタジアム他

- 1回戦 東京国際大学 3-2 常葉大学浜松キャンパス  
 2回戦 東京国際大学 0-1 関西大学

※優勝は流通経済大学

### 2種・高校

#### 全国高等学校総合体育大会 サッカー競技

8月1日～7日 レベルファイブスタジアム他

- 2回戦 青森山田 2-0 武南

※優勝は市立船橋



全国高等学校総合体育大会 2回戦 武南 vs 青森山田

#### 第23回全国高等学校定時制通信制サッカー大会

8月2日～6日 IAIスタジアム日本平他

- 1回戦 西宮香風 9-0 春日部  
 芦品まなび(広島) 1-5 武蔵野星城  
 2回戦 科技高刈谷 8-0 武蔵野星城

※優勝は科技高刈谷(愛知県)

### 2種・クラブ

#### 第37回日本クラブユース(U-18)サッカー選手権

7月25日～8月3日 ニッパツ三ツ沢球技場他

グループD	勝	分	負	得点	失点	差	勝点	
1位	清水エスパルス	3	0	0	11	3	+8	9
2位	大宮アルディージャ	2	0	1	6	7	-1	6
3位	ヴィッセル神戸	1	0	2	7	8	-1	3
4位	ロアッソ熊本	0	0	3	2	8	-6	0

グループE	勝	分	負	得点	失点	差	勝点	
1位	浦和レッズ	2	0	1	12	4	+8	6
2位	ガンバ大阪	1	2	0	3	1	+2	5
3位	愛媛FC	1	1	1	5	5	±0	4
4位	ガイナレ鳥取	0	1	2	1	11	-10	1

ラウンド16 浦和レッズ 2-3 サンフレッチェ広島(延長)  
 ガンバ大阪 1-0 大宮アルディージャ

※優勝は横浜F・マリノス

### 3種・中学

#### 平成25年度全国中学校体育大会第44回全国中学校サッカー大会

8月19日～24日 浅中総合陸上競技場(岐阜県)他

- 1回戦 青森山田中学校 5-0 尾間木中学校

※優勝は帝京大学可児中学校

#### 第44回 関東中学校サッカー大会

8月7日～9日 フクダ電子アリーナ他

- 1回戦 埼玉栄 3-4 横須賀市立浦賀  
 下野市立石橋 1-6 さいたま市立尾間木  
 本郷 1-3 さいたま市立尾間木  
 準決勝 さいたま市立尾間木 0-1 東海村立東海南

※優勝はかえつ有明。上位7チームが全国大会に出場する。

### 3種・クラブ

#### 第28回日本クラブユース(U-15)サッカー選手権大会

8月15日～24日 帯広の森球技場他

Gグループ	勝	分	負	得点	失点	差	勝点	
1位	ヴィッセル神戸U-15	2	0	1	11	6	+5	6
2位	大宮アルディージャジュニアユース	2	0	1	8	5	+3	6
3位	FC.フェルボール愛知	2	0	1	3	3	±0	6
4位	V・ファーレン長崎U-15	0	0	3	3	11	-8	0

Hグループ		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	ガンバ大阪ジュニアユース	3	0	0	21	3	+18	9
2位	浦和レッズジュニアユース	2	0	1	14	9	+5	6
3位	FC.SOUTHERN U-15	1	0	2	3	9	-6	3
4位	フジアール岡山U-15	0	0	3	3	20	-17	0

ラウンド32 浦和レッズ 1-3 大宮アルディージャ  
ラウンド16 大宮アルディージャ 0-2 横浜F・マリノス  
※優勝は横浜F・マリノス

## 4種

### 第37回全日本少年サッカー大会

7月28日～8月3日 愛鷹広域公園多目的競技場(沼津市)他

#### ●1次ラウンド

1組		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	レジスタFC	3	0	0	18	2	+16	9
2位	八幡台JSC	2	0	1	6	9	-3	6
3位	ピナクル倉敷FC	1	0	2	5	4	+1	3
4位	十市SSC	0	0	3	2	16	-14	0

7組		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	ディアブロッサ高田FC	3	0	0	10	2	+8	9
2位	大宮アルディージャ	2	0	1	5	3	+2	6
3位	Vivace	1	0	2	5	4	+1	3
4位	BRISTOL	0	0	3	2	13	-11	0

#### ●2次ラウンド

グループA		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	兵庫FC	1	1	0	4	1	+3	4
2位	レジスFC	1	1	0	3	2	+1	4
3位	長岡JYFC	0	0	2	1	5	-4	0

グループG		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	大宮アルディージャ	2	0	0	6	0	+6	6
2位	横浜F・マリノス	1	0	1	4	3	+1	3
3位	飛松FC	0	0	2	0	7	-7	0

#### ●決勝トーナメント

1回戦 大山田SSS(三重県) 2-0 大宮アルディージャ  
※優勝は鹿島アントラーズ

### 第37回関東少年サッカー大会

8月17日、18日 押原公園人工芝グラウンド他

Aパート		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	江南南SSS	2	0	0	9	0	+9	6
2位	花園SC	1	0	1	2	4	-2	3
3位	東京ヴェルディJr	0	0	2	1	8	-7	0

Fパート		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	浦和レッズJr	2	0	0	6	0	+6	6
2位	マリナーSC	1	0	1	4	4	±0	3
3位	北杜FC	0	0	2	1	7	-6	0

Gパート		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	VIENTOSC	2	0	0	6	4	+2	6
2位	パディーSC	1	0	1	11	3	+8	3
3位	神川バルフェ	0	0	2	2	12	-10	0

#### ●1位グループ

1回戦 江南南SSS 0-0 リトルジャンボSC (1PK2)  
横浜武蔵野FC 2-2 浦和レッズ (2PK1)

※リトルジャンボSC(神奈川県)が優勝。

## 埼玉国際ジュニアサッカー大会2013

7月26日～28日 埼玉スタジアム2002他

#### ●優勝決定トーナメント

1回戦 さいたま市選抜 0-2 埼玉県南部選抜  
準決勝 埼玉県南部選抜 1-2 タイ王国  
3位決定戦 埼玉県南部選抜 3-3 マレーシア (1PK3)

※優勝はタイ王国。4位に県南部選抜、7位さいたま市選抜、11位県西部選抜、12位県北部選抜、20位県東部選抜、24位川口市選抜

## 女子

### 第18回全日本女子ユース(U-15)選手権大会

7月26日～8月3日 J-Green堺

1回戦 エルフェン狭山マリ 9-0 徳島ラティーシャ  
JFAアカデミー福島 5-0 戸南ボンパーズFC  
浦和レッズレディースジュニアユース 1-2 青崎サッカークラブ(広島)  
2回戦 エルフェン狭山マリ 2-1 OSAレイアFC(神奈川)  
準々決勝 エルフェン狭山マリ 2-3 常葉学園橋中学校女子サッカー部

※優勝は藤枝順心サッカークラブジュニアユースブルー

### 第11回JFA関東ガールズエイト(U-12)サッカー大会

8月17日、18日 草津町営総合グラウンド

Aグループ		勝点	得失差	Cグループ		勝点	得失差
1位	AC館林フェリス	10	+9	1位	浦安ガールズFC	10	+8
2位	富士見丘アンジェリーナ	9	±0	2位	戸南ボンパーズFC	8	+9
3位	市川FCレディース	7	+10	3位	FCラディッシュ南が丘	5	±0
4位	戸塚FCガールズ	3	-2	4位	エストレーラFC境クリアンサ	3	-5
5位	峡北ガールズグランデ	0	-17	5位	エスペランサ	1	-12

Dグループ		勝点	得失差	Eグループ		勝点	得失差
1位	東小沢FCバンビーナ	8	+4	1位	松戸F.C U-12	13	+9
2位	武田消毒ジェイドFC	7	±0	2位	FC KAISHIN	12	+7
3位	都筑FCバンビーズ	6	+2	3位	東大宮エンジェルズ	10	+15
4位	宇都宮JFCソフィア	5	±0	4位	RJC古河レディース	6	+3
5位	FCバルセイロ毛呂山レディース	0	-6	5位	芳賀なでしこ	3	-14
				6位	吉井レッドスパローズ	0	-20

## シニア

### 第13回全国シニア(O-60)サッカー大会

5月25～27日 TDK秋田総合スポーツセンターサッカー場他

group B		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	埼玉シニア60	3	0	0	4	0	+4	9
2位	名古屋500クロウズクラブ	1	1	1	6	1	+5	4
3位	信州シニア60選抜	1	1	1	1	2	-1	4
4位	SUPER GOAL3	0	0	3	0	8	-8	0

準決勝 宮崎県選抜 0-1 埼玉シニア60  
決勝 埼玉シニア60 0-0 大阪シニア60 (1PK4)

※埼玉シニア60は準優勝。

### 第13回全国シニア(O-70)サッカーフェスティバル

5月25～27日 TDK秋田総合スポーツセンターサッカー場他

group B		勝	分	負	得点	失点	差	勝点
1位	埼玉シニア70	3	0	0	18	2	+16	9
2位	名古屋500クロウズクラブ	2	0	1	9	2	+7	6
3位	えひめ四十雀FC	1	0	2	6	13	-7	3
4位	北海道七十雀サッカークラブ	0	0	3	1	17	-16	0

※埼玉シニア70はグループBで1位。

## インフォメーション

### ●平成25年度市町FA理事長会議開催

8月4日、今年も市町FA理事長会議が開催されました。SFAからオフサイドルールの改正などの報告・説明をさせていただき、皆さんと意見交換をしました。また、お時間のある方々には彩の国カップの決勝戦を観戦していただきました。ご出席いただいた皆様、ありがとうございました。

### ●JFAキッズ(U-8)サッカーフェスティバル IN くまがやドーム開催

9月22日、くまがやドームにおいて、JFAキッズ(U-8)サッカーフェスティバルが開催されました。午前と午後を合わせて48チーム、554名の子どもたちが集まり、ゲームを楽しんでくれました。1人でも多くの子どもたちが「サッカーは楽しい」と感じてくれたならば、幸いです。

なお、11月24日(日)には「JFA キッズサッカーフェスティバル ユニクロサッカーキッズ! in 西武ドーム」が開催されます。詳細は、SFA公式ウェブサイト近日発表となります。



### ●2014年度 B級コーチ養成講習会 埼玉県推薦者第一次選考受付中

12月23日、東京国際大学坂戸キャンパスにおいて、B級コーチ養成講習会埼玉県推薦者第一次選考を行います。2014年3月末時点で22歳以上の方で、JFA公認C級コーチライセンスをお持ちで、埼玉県内でサッカーの指導をされている方を対象とします。

内容としては1人10分間の指導実践を行っていただき、ヒアリングをさせていただきます。指導実践のメニューは後日送付します。なお、他の皆さんの指導実践では選手役もお願いします。実技の準備などお願い致します。

参加費は3,000円。申し込みの締め切りは11月15日必着。詳細は、SFA公式ウェブサイトをご覧ください。

### ●第8回日本スポーツグランプリ受賞

第8回日本スポーツグランプリを吉川五郎氏(さいたま市在住)が受賞されました。今年93歳の氏は、13歳からサッカーを始め、サッカー活動歴77年。現役プレーヤーとして活躍中です。選手としてだけでなく、埼玉県サッカー協会設立、同医事委員会設立にもご尽力いただきました。なおサッカー関係者の受賞は4年連続。埼玉県関係者は、2010年に故・原田宏氏が受賞されて以来、二人目となります。

## 編集後記

●埼玉県内で暴風による被害がありました。越谷の皆さん、熊谷の皆さん、お見舞い申し上げます。サッカーでもテントを使うケースが多くありますので注意して下さい。(坂庭)

●ここ数ヶ月、会う人会う人に『太った』『丸くなった』と言われている私(>\_<) ダイエット始めます! 本気です! 多分……(こいち)

●ある夕方、家で電話が鳴り、離れていた

ので留守電に切り替わったら「この時間に?」の友達の声。急いで受話器を取ると、向こうはやはり真夜中の国際電話。お祝いの報告もあって、嬉しい連絡でした!(かのう)

●最近久々に会ったことをきっかけに小学校や中学校の時の友人と遊ぶ機会が増えました! 何歳になっても一緒に笑える友は素晴らしいですね。しかしながら、なぜか私の周

りの友人は独身が多いです……まだまだ遊べそうです(笑)。(佐々木)

●ここに来てレッズ、アルディージャの調子があまりよろしくないですね。前期はこの2クラブで優勝争いをしていたのに……。改めて、結果を出すというのは難しいということを感じています。10月5日のさいたまダービー、熱戦を期待しています!(荒川)

## 追悼～謹んでお悔やみ申し上げます

故 芹澤正明君を偲ぶ

(公財)埼玉県サッカー協会副会長 星野隆之

(公財)埼玉県サッカー協会2種委員であり、県クラブユース連盟理事でもある芹澤正明氏が、去る8月6日ご逝去されました。昨年3月に白血病と診断されましたが、骨髄移植が成功してリハビリに励んでおられました。しかし、その努力の甲斐なく亡くなられたことはサッカーの仲間であるだけでなく、高校の同級生であった私にとっても誠に残念至極で、痛恨の極みです。

氏は早稲田大学卒業後、就職した一流企業を3ヶ月で退職し、中学校の教員となって大好きなサッカーの指導者の道に身を投じました。サッカーに懸ける情熱は勿論のこと、その穏やかな人柄で指導を受けた生徒達、保護者の皆さん、同僚、連盟の方々、地域の方々から尊敬され、親しまれてまいりました。

ここに、葬儀の折にご家族から頂いた、彼の皆さんへの『感謝の言葉』をご紹介します。

～ありがとうございました～  
皆様に出会えた喜びに  
心からの感謝の言葉を捧げます。

いつか向かえるこのときが近づき  
たくさんの悔いを思うものだろうと思っていましたが  
「なんか、いい人生だったな」「楽しかったな」と  
思っている不思議さにあふれています。  
それは、  
すべて皆さま方がいらしてこそのことと  
強く感じております。

私たちが家族をいつも暖かく見守り  
支えていただいたご親戚の皆さま

「何か新しいことはできないか」  
「立派な人より素敵な人でありたい」  
と生きてきたそんな独りよがりな私を支え、  
楽しい日々の思い出ばかりの学校で、  
そしてフットボールの世界で  
出会えた皆さま方のおかげです。

神様が、  
私たちを出会わせ、ともに生きた幸せに感謝します。

皆さま方のこと、いつでも 応援しております。

ありがとうございました

芹澤正明

芹澤君、本当に君は『素敵な人』だったよ!心からご冥福を祈ります。合掌

故 高橋道広様

埼玉県社会人サッカー連盟副理事長、上尾市サッカー協会会長であった氏は8月15日、不慮の事故に遭われ、ご逝去されました。享年59歳。大会運営時には、主に記録担当として活躍していただきました。また、県南部の取りまとめにご尽力していただきました。ありがとうございました。合掌